

「被害防除措置」

記載例

○造成を伴う場合

1. 転用地からの土砂の流出、崩壊等に対する被害防除措置

①法面保護の概要

- ・直接農地と接する場所には4mの段差があり、法面が生じるので、コンクリート擁壁により土留を施行し、周辺農地への土砂等の流出を防止する。

②造成工事中の措置

- ・掘削面にはシート等で覆面をして、法面が崩れるのを防ぐ。
- ・周辺農地に粉塵が飛散しないよう建築敷地周囲に防塵ネットを設置する。

2. 農業用排水施設の機能に支障を及ぼさない為の被害防除措置

①雨水排水方法

- ・雨水等の流出を防ぐため側溝工を優先して着手する。
- ・排水については、計画区域内の最下流部に防災調整池を配置し、周辺の農地に影響が出ないように調整しながら下流へ排水する。

②用排水の機能に対する措置

- ・工事中、現在、流れている水量を確保するよう仮設水路を設置する。
- ・用水路については、本計画地にそって2カ所用水路があるため、下流域に影響のないよう現況のまま残しておく。

○構築物の建設を伴うもの

1. 周辺農地の日照、通風等に支障を及ぼさない為の被害防除措置

①緩衝地(建物からの距離)、緑地等の概要

- ・隣接農地から建物を〇〇m離して建てるので、隣接農地の日照、通風に影響はない。
- ・計画建物は2階建てであり、計画地の西側に位置するため、計画地の東側、南側に位置する農地には日照及び通風の支障は軽微である。

②建物の高さ

- ・建物の高さを2階に抑えたので、近隣への日照面での影響は軽微である。
- ・建物は平屋であるため、夏期においては、終日、日照が得られ、春分時期でも近隣の畑の一部に影が伸びる程度であり、作付けへの影響はない。

③その他

- ・夜間の駐車場の照明は切ることにしており、店舗の窓は極力小さくしてあるので、影響はほとんどない。
- ・夜間の店舗照明の影響がないよう隣接農地との境に照明の遮断塀を設置する。
- ・建物の建造により、風の方向が変わり風力が増すので防風ネットを設置する。

2. 農業用排水施設の機能に支障を及ぼさない為の被害防除措置

①汚水の排水方法

- ・汚水排水は、〇〇市公共下水道に放流する。〇〇関係機関との調整を了しています。

②用排水の機能に対する措置

- ・工事中、現在、流れている水量を確保するよう仮設水路を設置する。
- ・用水路については、本計画地にそって2カ所用水路がある為、下流域に影響のないよう現況のまま残しておく。

○その他の事由により周辺の営農条件に影響を及ぼすおそれがあるものと認められる場合

発生の内容とその被害防除措置

- 粉じん ・粉じんが飛散しないよう散水する。
・敷地周囲に防塵ネットを設置する。
- 捨石 ・造成工事により出た石は、別の地域に運搬し、隣接農地等に入らないようにする。
- 砂利採取 ・砂利の運搬中に、運搬車両から積み砂利が隣接農地等に落下しないようにシートで防御する。
・砂利採取により、隣接農地が沈下しないよう採掘箇所は隣接地から十分距離をとる。

○隣接農地について

隣接農地所有者		所有地地番	隣接農地所有者へ 事前説明をした日付	現況	備考
氏名	電話番号				
〇〇 太郎	72-0000 090-8765-4321	〇〇1003番地	〇〇〇〇年〇月〇日	畑	
△△ 一郎	03-1234-5678	△△1004,1005番地	〇〇〇〇年△月△日	畑	
			年 月 日		
			年 月 日		
			年 月 日		

隣接農地所有者について、
氏名のほか、電話番号の記入
をしてください。

隣接農地所有者へ事前説
明をした日付を記入してくだ
さい。

○境界確認の状況(有無・予定日等)

- ・境界確認済みである。
- ・〇月〇日に隣接地所有者等立ち会いの元で、境界確認を行う予定になっている。

確認済み、または、予
定されている旨を記入し
てください。